

高梁

広報

たかはし

平成30年(2018)

6月

Vol.165

題字 山田方谷自筆書状より

元気に育ちますように

今月の表紙

川上こども園の園児と川上地区民生委員児童委員がサツマイモの苗植えを行いました。園児は熱心に苗植えをしながら、地域の皆さんと交流を楽しんでいました。

主な内容

- 特集 高梁市医療計画(P2～)
- 功績をたたえます(P10～)
- まちのできごと(P11～)
- 平成29年度財政事情(P12～)



岡山県病院協会高梁支部
支部長
紙谷 晋吾さん
かみたに しんご



備北保健所 所長
川井 睦子さん
かわい むつこ



高梁市
土岐 太郎 政策監
とぎ たろう

医療計画 体制の構築に向けて

高梁の地域医療は、中山間地域特有の交通アクセスの不便さ、医療人材の不足や高齢化などにより、その提供体制が十分とは言えません。

こうした医療課題への対応を進め、地域全体で連携した取り組みを推進し、持続可能な地域医療体制を構築していくための計画として、市独自の「高梁市医療計画」を策定しました。

また、5月22日に(株)吉備ケーブルテレビの協力により、土井富弘どいとみひろさんを司会に招き、計画策定に携わった代表者との座談会を市役所で開催しました。

今回は、座談会の様子をお知らせするとともに、医療計画の概要と高梁市医療計画検討委員会委員・アドバイザーの思いについて紹介します。

問医療連携課 ☎(21)0304



市ホームページ



吉備国際大学
保健医療福祉学部学部長
中角 祐治さん

川上診療所 所長
菅原 英次さん

(一社)高梁医師会 会長
なかだ えいぞう
仲田 永造さん

特集

巻頭

特別座談会

高梁市

持続可能な地域医療

医療計画の策定経緯

司会 本日は、今年の5月に策定されました「高梁市医療計画」について関係者の皆さんにお話を伺いたいと思います。

まず、計画を策定された経緯などを教えてください。

土岐 医療現場の皆さんとお話をする中で、市の高齢化率もこれから40%に達し、医師や看護師が足りなくなってきたという状況下で、高梁の地域医療が危ないのではないかという思いを皆さんが抱えていると感じました。

そのため、皆さんが抱いている漠然とした危機感をデータにより可視化することで、どのように改善していけばいいのかを分かりやすくしようという思いから、今回の医療計画を策定することになりました。

市町村の単位でここまで詳細にデータを分析して作る医療計画は県内初の取り組みで、全国的にも珍しいことです。

医師・看護師が不足している

司会 危機感というお話がありました。仲田さんはこの点についてどのように思われますか。

仲田 高梁地域では、看護師の一番多い世代が50代から60代となっており、若い世代の看護師が増えなければ人手不足により病院が消えてしまうという危機に直面しています。

また、医師の高齢化も進み、若



い医師が増えないと医療の継続が難しくなることが予想されます。

司会 大きな危機感がすぐ近くに迫っていると感じますが、看護学科もある吉備国際大学の中角さんはどのように思えますか。

中角 吉備国際大学と順正高等看護福祉専門学校に看護学科があり、1学年に合わせて約100人います。しかし、卒業するとその多くが都市部の大病院や出身地の病院に就職してしまうため、大学・専門学校としても何とか市内の病院に就職して欲しいと考えています。その対策として、市内の病院で直接地域医療に接することができるといいます。

司会 市内では看護師に加え医師の不足も予想されていますが、そのあたりはどうでしょうか。

紙谷 人口あたりの医師数は県南の医療圏に比べて約半数しかいません。特に常勤医の推移については、平成28年までの3年間で1人も増加していません。

ただ、昨年から岡山大学から地



看護リーダー育成研修会の様子

域卒業医師の派遣が始まり、2人がそれぞれ高梁中央病院と成羽病院に派遣されています。こうした動きから、医師の不足に対しては少し明るい兆しが見えたかなと思います。

司会 医師や看護師の就職が少ない現状は分かりましたが、どうして就職してもらえないのでしょうか。

紙谷 学生のおかげから高度な先端医療を学びたいという気持ちがあるのだと思います。ただ、高齢化が進む中で、複数の疾患がある患者に幅広い知識と見識で接する医療こそが、先進・先端医療だと考えています。高梁の地域医療を広

く紹介していくことで、医師・看護師の就職者が増えることを期待しています。

川井 中山間地域の病院では研修を受ける機会が少ないと考える看護師もいると思います。

高梁地域では、高梁医師会による「高梁かんごねっと」というシステムにより、地元で研修を受けることができる体制が整えられています。このシステムを市外へも周知することで、医療従事者の就職の流れが変わることを期待しています。

アンケートから考察

司会 昨年10月に実施した市民、市内の医療機関、医療従事者などを対象にしたアンケートによると、早朝・夜間、休日の小児の救急については、約4割の市民が市外の医療機関を受診しているという結果が出ています。このことについてはどうでしょうか。

仲田 市内の小児科医は現在4人いますが、この4人で24時間365日対応することは非常に難しい

と思います。まずはそのような状況を皆さんに理解していただき、家庭でできることは何かを一緒に勉強する機会を乳児健診の時に設けています。今後も子育てについて勉強できる場面を増やしていきたいと思っています。

司会 次に、医療機関の対応として待ち時間の改善などを求める声もありますが、このことについてはどうでしょうか。

紙谷 病院側も常に頭を悩ませている問題ですが、それぞれの病院で日々工夫をした結果が、今の現状と考えています。

成羽病院では、2人の医師が増員となったことで、予約の患者だけでなく新患や急患の対応ができるようになりました。

ただ、外科や整形外科のように医師が1人で診察している外来ではそのような対応はできません。その場合は予約の患者と新患が混在するので、その人の重症度、緊急性を判断してできるだけお待たせしないように努めているところです。

司会 アンケートによると、市民の多くが周産期医療について不安を抱えているとのことですが、市内で子どもを産みたいと考える人も多いと思います。その辺りについてはいかがでしょうか。

紙谷 高梁市での年間出生数では、医師が複数交代制で24時間365日の体制を敷くことは収益性を見ても難しく、さらに医師の中でも小児科医、産科医は不足しているため、分娩施設を作ることは難しいと思います。

仲田 全国的にも都市部に分娩センターとして集約しようとする流れです。

市内の尾島クリニックでは妊婦検診を受けることができ、出産時の希望に添えるように病院を紹介してもらえます。また、急に産気づいた場合は「ママサポート119」という消防署と連携した県内初となるシステムもあり、安心してお産に臨むことができます。

診療看護師・在宅医療

司会 市民の皆さんに一言お願いします。

紙谷 昨年、「診療看護師」という医療行為ができる看護師が成羽病院に赴任しました。今後は、看護師のスキルアップにつながる研修を行ったり、院外の医師の補助に出向いたりすることで、高梁の地域医療の発展・充実に努めていきたいと思っています。

菅原 市民の約4割の人が自宅で最期を迎えたいと思っています。自宅で最期を迎えられた人の割合は、平成28年に市内で約10%ですが、川上地域では23%と比較的高い数字となっています。このこと

は、人生の最終段階を自宅で過ごしたいと希望される一方で、在宅医療の仕組みが分からず人生の最終段階も自宅で過ごせることを知らない人が多いということだと思います。

今までどおり病院の主治医の先生にかかりながら、診療所などの在宅医の訪問診療も利用できることを知っていれば、スムーズに在宅医療に移行することが可能です。在宅医療の仕組みが分かれば、最期まで住み慣れたまちで過ごすことができるのです。

そのためにも、医療と介護の連携は大事であり、患者から信頼される関係づくりが必要です。



在宅医療の様子

地元で医療を受けて欲しい

川井 「地域医療構想」は、数年前に新聞などで病床削減として報道され、高梁・新見医療圏域では必要病床数が現状の約半分となっています。このデータは、2013年の患者の受診行動を基に2025年の予測をしたものですが、市内の約半数の患者が市外の医療機関で治療を受けているために、このような結果につながっていると分析をしています。

この結果から私が皆さんにお伝えしたいことは、市民の受診行動



が将来必要な病床数に影響することから、地元で受けることのできる医療は、地元で受けて欲しいということですが、

仲田 今回策定された高梁市医療計画に係るアンケートのデータについて、高梁医師会としても重く受け止め、医療機関ごとの得意な分野、不得意な分野をお互いに理解しながら、連携を進めていきたいと思えます。

高梁の地域医療のために

土岐 データにより可視化された計画を作ることができ、危機感の共有が図れ、高梁市の地域医療について具体的に議論する土台ができました。これからも関係者と議論を行い、他の中山間地域に先駆けた地域医療の高梁モデルを構築していきたいと思えます。医療現場は危機的な状況にあり、その現状を打破すべく関係者や医療機関が連携しながら解決への道を探っていることを、市民の皆さんにご理解いただきたいと思います。

司会 この計画について、市民や関係者への普及・啓発はどのようにされる予定なのでしょうか？

土岐 アンケートの結果を見ると、市民側からの要求が医療機関からすると想像以上に高く、市民の皆さんと医療従事者との間に意識の違いがあることが分かりました。これは、市内の医療に関する取り組み、医療機関でどこまで対応できるのかを周知・啓発することが不足していると考えています。今後は各医療機関の人にも地域に向いていただき、市民の皆さんとお話する機会を設け、病院・診療所の現状を理解していただくことで意識の違いも解消できればと思っています。

一方、この計画の普及・啓発ですが、将来の高梁市の医療がどのような方向を目指しているのか、関係者の皆さんにも理解していただき、日々の業務に役立てていただきたいと思います。

司会 最後に、高梁市医療計画検討委員会の会長である中角さんか



検討委員会の様子

一言お願いします。

中角 今回の医療計画は約1年かけて策定されました。大規模なアンケートを行い、データが解析されました。その中で、看護師不足、医師不足、さらに高齢化が進んでいる現状や市民の皆さんが求めていることが分かりました。この計画を通じてよりよい高梁市の医療を目指すためには、行政や医療機関だけでなく、市民の皆さんの力が必要です。ご協力をよろしくお願いします。

基本理念 「地域医療」はまちづくり

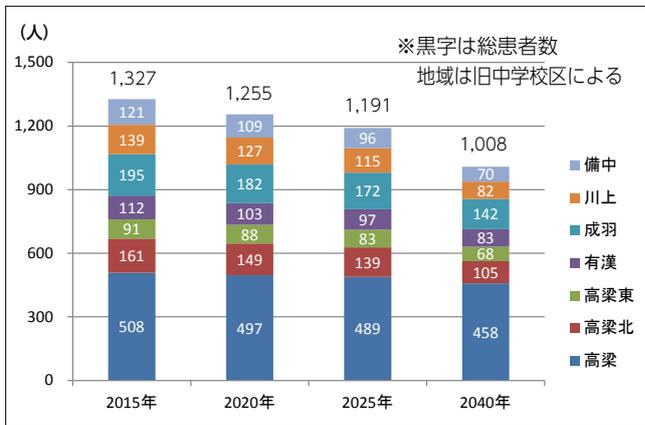
4つの基本方針

- 基本方針 1** 住民の医療需要が変化しても、適切な医療が受けられること
 日常の医療の多くを市内医療機関で受診でき、高度な医療については市外医療機関をスムーズに受診できる環境を目指します。
- 基本方針 2** 医療従事者が誇りを持って働ける、持続可能な地域医療
 医療従事者が十分に力を発揮し、成長できる環境づくりをすることで、志ある人材が集まる地域を目指します。
- 基本方針 3** 子どもを産み育てやすいまちを目指した出産・子育てサポート体制の整備
 分娩施設の設立は困難である現実を受け止めつつ、将来の高梁市を担う子育て世代のために、魅力ある地域づくりを目指します。
- 基本方針 4** 地域での自立した生活に寄り添う基盤の整備
 医療は、介護などとともに地域での生活を支える上で重要な役割を担うことから、地域包括ケアシステムの構築を目指します。

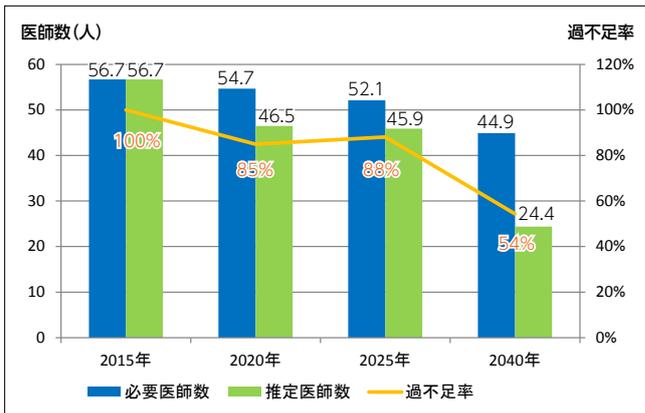
全国の中山間地域に先駆ける
「地域医療の高梁モデル」の構築

背景・目的
 医療政策については、これまで「岡山県保健医療計画」に基づき県の主導により対応してきました。しかし、市は全国に先駆けて人口減少や高齢化が進行していること、また、同じ市内でも地域によって医療機関、交通、高齢化の進み具合などの実情が異なっていることなどを踏まえ、きめ細かく実情を把握し、主体的な取り組みを推進していくことが必要であると考え、市独自の計画を策定しました。

人口ビジョンに沿った人口推移となった場合の居住地域別の1日当たり外来患者数



人口ビジョンに沿った人口推移となった場合の本市における推計医師数と必要医師数の比較



推進体制
 持続可能な地域医療体制の構築に向け、本計画で定めた各種施策を実行に移すため、計画策定の検討・協議の場としてきた「高梁市医療計画検討委員会」を継続し、専門部会を設けて議論を深めていきます。

データで見る医療計画
 1日当たりの患者数は、人口の減少に合わせて減少する見込みです。一方、医師数の将来予測では、このまま推移すると2040年には一人の医者が現在の倍の患者を診なければならないという試算が出ています。

なかだ えいぞう

仲田 永造さん（高梁市医療計画検討委員会 副会長）

高梁の医療において直ちに解決を図らなければならないことは、医師・看護師の不足と高齢化です。医療崩壊が起こらないようにこの問題を解決し、市民の皆さんのご理解・ご協力をいただき、安心して暮らせる高梁を目指して取り組みたいと思います。



なかすみ ゆうじ

中角 祐治さん（高梁市医療計画検討委員会 会長）

医療計画策定の過程の中で、若い看護師の不足により50歳以上の看護師に負担がかかっている状況を改善しなければならないと感じました。学生に市内の病院に就職してもらえるように、そして地元からの入学生が増えるよう取り組みを進めていきたいと思いません。



かんだ よしあき

菅田 吉昭さん（医療法人慶真会大杉病院 理事長）

多くの市民の声や医療従事者の思いを踏まえて、高梁市独自の計画がまとめられたことは「課題を明確にする」という意味で意義深いと考えています。この医療計画を基本として、地域医療の充実を図るべく力を注いでいきたいと思いません。



とだ しゅんすけ

戸田 俊介さん（医療法人清梁会高梁中央病院 理事長）

医療計画は、将来の地域像に合わせて考えられた内容になっています。高梁市では、医療従事者の確保が最も大きな問題と思いますが、計画の中にも記載されている「医療機関間での医療従事者の異動、出向、派遣」を早急に実現していきたいと思いません。



かみたに しんご

紙谷 晋吾さん（高梁市国民健康保険成羽病院 院長）

高梁市が抱える課題について医療者がすぐできること、時間をかけてでもすべきことなどに分類し、これからの行動の指針が整ったと思いません。医療は最終的に地域づくりにつながることを意識し、高梁市をいつまでも住み続けたい町にしていきたいと思いません。



はらだ としき

原田 俊樹さん（こころの医療たいうの丘ホスピタル 院長）

医療計画では、医療従事者の医療への取り組みの指針が明確に打ち出されています。アンケート結果による医療ニーズに応じていくことが大切であり、病院と診療所の連携、医療と介護の一体化など、連携をより強化していければと考えています。



おおもり やすひろ

大森 康弘さん（一般社団法人高梁歯科医師会 会長）

高梁市の医療現場の深刻さを改めて実感しました。高梁歯科医師会としても、市民の皆さんに継続して安心・安全な医療を提供できるように努めなければなりません。そのためにも、積極的に他職種の方々と医療連携を行い、協力していきたいと思いません。



すがはら えいじ

菅原 英次さん（高梁市川上診療所 所長）

「地域医療はまちづくり」が本計画の基本理念であり、4つの柱が基本方針となっています。この計画を実現するためには地域住民の理解や協力が不可欠であり、このまちの文化をともに考え、価値観を共有する作業が求められていると感じています。



やない よしみ
柳井 好美さん(公益社団法人岡山県看護協会高梁支部 支部長)



看護師不足・高齢化の現状と問題を改めて知ることができました。皆さんが安心して一生を過ごしていただけるよう、看護師の確保や教育・研修による質の向上を図り、満足していただける看護の提供を目指していきたいと思っています。

おがわ しんじ
小川 慎治さん(岡山県薬剤師会高梁支部 支部長)



今回の医療計画の策定にあたり、薬剤師としてどのように関われるかを考えさせられました。今後は、市民の皆さんや他職種の方々に声をかけてもらえる存在になりたいと思います。そして、薬剤師会として高梁のよりよい医療に貢献できるよう努めていきます。

みやた よしお
宮田 好夫さん(市議会議員・市民生活委員会委員長)



検討委員会で議論を深める中で、厳しい医療現場の実情が浮き彫りになりました。本計画ができたことで、議会としても真剣に考えながら取り組んでいく必要があると感じており、この実態を市民の皆さんにお伝えし、説明責任を果たしていきたいと思っています。

やまね ゆみ
山根 由美さん(NPO 法人岡山県介護支援専門員協会高梁支部 支部長)



高齢化率が高い高梁市を、病気になっても安心して生活を送ることができる地域にするために、医療・福祉、地域や行政が協力して担い手を育成すること、そして市民の皆さんの意識改革が必要だと感じています。他人事ではなく私たちの問題として取り組みたいと思います。

ふじさわ まさひろ
藤澤 政裕副市長(高梁市)



策定にご協力いただきました市民の皆様をはじめ、関係者の方々に感謝申し上げます。計画実現のために、市民の理解を深め、国・県・各所関係団体の協力をいただきながら、地域医療を充実させ、持続する体制作りを目指していきたいと考えています。

かわい むつこ
川井 睦子さん(備北保健所 所長)



多くの関係者と一緒に計画を検討できたことに喜びを感じています。医療に携わっている当事者の皆さんがいかに真剣に仕事をされているのか改めて知ることができました。できること、やるべきことにそれぞれの立場で取り組むための試金石になるのがこの計画だと思っています。

アドバイザー

はまだ じゅん
浜田 淳さん(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)



医療計画には、危機感を共有した関係者が策定したこと、介護や交通問題などにも目配りしていること、アンケートを実施し「根拠ある計画」を作ったことの3つの特徴があります。全国の中山間地域のモデルとして「住みやすい高梁」の実現を期待しています。

えざわ かずひこ
江澤 和彦さん(岡山県医師会 理事)



誰もが安心して住み続けられる高梁市を目指し、医療・介護について市民の皆さんの声を踏まえ、関係者で総力を挙げて医療計画が取りまとめられました。本計画が、わがまちへの郷土愛を込めて、市民が主役となる高梁市のまちづくりの推進に役立てば幸いです。

功績をたたえます

岡秘書広報課 ☎(21)0210

春の叙勲

【旭日小綬章】

元高梁商工会議所会頭

たにもと あきひさ

谷本 明久さん(南町)



平成16年に高梁商工会議所会頭に就任。備中たかはし松山踊り実行委員長や高梁市観光協会理事なども歴任され、地域活性化に尽力されました。

「会頭時代は忙しい日々を過ぎましたが、産学官の連携協力協定の締結に携わることができたことは感慨深いです。アニメスタジオなど市内で展開されている新しい事業が成功することを祈っています」と語られました。

【瑞宝双光章】

元高梁市消防団長

あんどう けんじ

安藤 建司さん(南町)



昭和45年に高梁市消防団に入団。昭和61年から分団長、平成2年から副団長、平成6年から団長を歴任。また、日本消防協会副会長、岡山県消防協会副会長なども務められました。

女性団員の登用など団員確保に尽力された安藤さんは、「地域の方のご支援、ご協力により消防団活動に取り組むことができました。感謝の気持ちでいっぱいです」と話されました。

【瑞宝双光章】

元高梁市消防団長

かたやま しゅういち

片山 修一さん(高倉町田井)



昭和52年に高梁市消防団に入団。平成14年から副団長、平成16年から方面隊長、平成21年から団長を歴任。また、平成28年4月から1年間、岡山県消防協会の理事も務められました。

OB団員による機能別団員を導いた片山さんは、「多くの皆様に支えられて活動することができました。私一人の力では、この章を受章することはできませんでした」と話されました。

宇治分団が県大会で優勝

第65回岡山県消防操法訓練大会に出場した宇治分団(小型ポンプ操法の部)が、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、高梁市消防団としては31年ぶりの優勝を果たしました。

また、小型ポンプ操法の部1番員で、宇治分団班長の牧野直人さんが優秀選手として表彰されました。



5月26日～28日 高梁市民体育館ほか プロの選手とバレーを体験！



高梁東中学校で生徒にバレーを教える

バレーボールVリーグ女子・岡山シーガルズの
スプリングキャンプが高梁市で行われました。

練習の公開をはじめ、選手らによる実技講習会
の開催、保育園・幼稚園・小中学校への訪問な
ど、園児や小中学生と交流を深めました。

このキャンプは平成22年に始まったもので、
今年で9回目を迎えました。

5月8日～24日 津川小学校ほか 夢をかなえるために…



夢先生の生山選手と記念写真

夢をかなえるために努力してきたアスリート
や元選手が「夢先生」として、夢を持つことやそ
れに向かって努力することの大切さを伝えていく
「夢の教室」が市内19校で行われました。

津川小学校では、プロなわとび選手の生山ヒジ
キいくやまさんの体験談を子どもたちが真剣な表情で聴い
ていました。

6月2日 高梁市民体育館〔落合町〕 元気いっぱい、体を動かそう！



熱心に競技に取り組む

第14回高梁市障害者スポーツ大会(市・市身
体障害者福祉協会主催)が開催され、参加者はボ
ール運び競争などの競技を楽しみました。

この大会は、市内の障がい者がスポーツ大会へ
の参加を通じ、相互の協調と親睦を図り、障がい
者に対する理解を深めることを目的に開催されて
います。

5月29日 アンパール高校〔フランス・リヨン市〕 フランスと高梁の交流を図る



教育交流協定の締結

仏リヨン市のアンパール高校と市内の高校生と
の相互交流を行うことなどを目的に、教育交流協
定を締結しました。

当日は、近藤市長とアンパール高校のブルジャ
・アンヌマリー校長が協定書にサイン。ホームス
テイの受け入れや市内の高校生の派遣などを通じ
て交流を深める予定です。

平成 29 年度 財政事情を公表します

市は、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。
 今月号では平成30年3月31日までの予算執行状況をお知らせします。

☎ 理財課 ☎ (21) 0206

一般会計

平成29年度の最終予算は、236億848万円となっております(表①参照)。

歳入・歳出の執行率は、それぞれ90・2%、77%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ67億6496万円となり、収入済額の約33%に当たります。

取り組んだ主な事業

地域産業・地域資源を生かした
 活力あるまちづくり

- 有害鳥獣駆除事業
- 野猪等防護柵・捕獲柵設置事業
- 新規就農総合対策事業
- ハッピーウエディング奨励事業
- 住宅リフォーム補助事業
- 備中松山城関連整備事業
- 古民家を活かした観光まちづくり事業
- アニメスタジアム整備事業
- 移住促進体制整備事業
- 結婚・出産祝金支給事業



高梁アニメスタジアム「まちけん」

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した
 共生のまちづくり

岡山自動車道付加車線設置推進事業

- 防災ラジオ整備事業
- 老朽危険建物除却促進事業
- 消防施設・設備整備事業
- 道路新設改良事業
- インフラ老朽化対策(長寿命化)事業
- 地方バス路線維持支援事業
- 高梁市交通体系再編事業



防災ラジオ

心のつながりを大切に
 支えあい助けあう
 安心のまちづくり

- 保育士養成奨学金貸付事業
- こども園施設整備事業
- 中高年健康スポーツ推進事業
- 各種がん検診事業
- 母子保健健康診査事業
- すこやかプラン21推進事業
- 医療計画策定調査事業
- 看護師等養成奨学金貸付事業
- 養護老人ホーム統合改築事業
- 地域介護予防活動支援事業
- 相談支援事業

地域文化と心豊かな人を
 育むまちづくり

- 就学前教育推進事業
- ICT(情報通信技術)環境整備事業
- 市民体育館等駐車場整備事業
- ヒルクライムチャレンジシリーズ開催事業



神原スポーツ公園多目的グラウンド(シャルムスタジアム)

市民と行政の協働と連携
 で自立するまちづくり

- 町内会支援事業
- コミュニティグラウンド整備事業(旧成羽高校跡地)
- 市民提案型まちづくり支援事業
- 国際交流関係事業
- ふるさと応援基金活用事業
- 成羽複合施設整備事業

特別会計

国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道など16の特別会計予算総額は、143億8284万円となりました。

各会計の予算額、執行状況については左ページの表②のとおりです。上水道・病院の企業会計の決算見込みについては、表③のとおりです。

地方債の残高

平成29年度末における普通会計(※1)の地方債(※2)残高は317億3730万円、前年度に比べ約4億3000万円の減額となりました。

市民一人当たりに換算すると約99万円になります。が、元金や利息の償還を国が交付税などで補てんして、くれる有利な市債を借り入れて、実質的な負担は一人当たり30万円程度になります。

○一般会計 予算執行状況(表①)

歳入			
項目	予算額	収入済額	執行率
市税	38億5031万円	38億4056万円	99.7%
地方交付税	97億6684万円	98億5197万円	100.9%
国庫支出金	17億2580万円	12億8626万円	74.5%
県支出金	10億8285万円	5億7589万円	53.2%
繰入金	12億1061万円	11億4553万円	94.6%
諸収入	5億452万円	4億5664万円	90.5%
市債	30億5125万円	17億5375万円	57.5%
その他	24億1630万円	23億8077万円	98.5%
合計	236億848万円	212億9137万円	90.2%

※市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の歳出の執行率は予算額に対して約77%となっています。

歳出			
項目	予算額	支出済額	執行率
総務費	36億8987万円	32億1173万円	87.0%
民生費	60億8290万円	43億7764万円	72.0%
衛生費	20億9749万円	12億4263万円	59.2%
農林水産業費	10億5272万円	8億7752万円	83.4%
商工費	3億51万円	2億4066万円	80.1%
土木費	18億425万円	8億5092万円	47.2%
消防費	8億4471万円	8億218万円	95.0%
教育費	31億1507万円	24億693万円	77.3%
災害復旧費	7億2297万円	3億3677万円	46.6%
公債費	36億4180万円	35億9608万円	98.7%
その他	2億5619万円	2億4182万円	94.4%
合計	236億848万円	181億8488万円	77.0%

○特別会計 予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	44億4635万円	39億1382万円	88.0%	40億194万円	90.0%
国民健康保険(直診勘定)	1億305万円	4996万円	48.5%	9358万円	90.8%
へき地診療所	1294万円	381万円	29.4%	1047万円	80.9%
後期高齢者医療	5億2691万円	5億1646万円	98.0%	5億1927万円	98.6%
介護保険(事業勘定)	47億2605万円	38億7922万円	82.1%	42億8529万円	90.7%
介護保険(サービス勘定)	2億77万円	9995万円	49.8%	1億4777万円	73.6%
養護老人ホーム	12億1947万円	1億6492万円	13.5%	5億7708万円	47.3%
特別養護老人ホーム	2億5014万円	2億1947万円	87.7%	2億3829万円	95.3%
住宅新築資金等貸付事業	7432万円	215万円	2.9%	7368万円	99.1%
畑地かんがい事業	2188万円	2062万円	94.2%	1461万円	66.8%
簡易水道事業	12億742万円	4億7991万円	39.7%	9億204万円	74.7%
下水道事業	15億6339万円	3億298万円	19.4%	11億1897万円	71.6%
地域開発事業	2751万円	2635万円	95.8%	145万円	5.3%
巨瀬財産区	82万円	61万円	74.4%	27万円	32.9%
宇治財産区	154万円	341万円	221.4%	1万円	0.6%
有漢財産区	28万円	13万円	46.4%	13万円	46.4%
合計	143億8284万円	96億8377万円	67.3%	119億8485万円	83.3%

○企業会計 決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	3億2201万円	収益的支出	2億9769万円
	資本的収入	1465万円	資本的支出	5980万円
病院事業	収益的収入	11億8106万円	収益的支出	14億6366万円
	資本的収入	5110万円	資本的支出	9092万円

(1) 普通会計とは
市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

普通会計に区分される特別会計
へき地診療所、養護老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

(2) 地方債とは
地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

(3) 基金とは
特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。

基金の現在高

平成29年度末の基金(※3)の現在高は普通会計で79億1928万円となっています。

市からのお知らせ

後期高齢者医療制度
保険料・被保険者証について

被保険者証の更新

後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、7月31日（火）までです。7月中旬に新しい被保険者証を送付しますので、8月以降に医療機関などで受診するときは、新しい被保険者証を窓口にて提示してください。

医療機関を受診したとき、窓口で1割または3割の自己負担をお願いしていますが、この一部負担金の割合は前年の所得などにより毎年見直しを行っています。新しい被保険者証で負担割合が変更されていることがあります。

保険料の納付方法

保険料の納付方法は、年金からの天引きになります。（特別徴収）

ただし、特別徴収の事由に該当しない人や年度の途中で後期高齢者医療制度へ加入した人、他の市町村から転入した人は、納付書や口座振替による納付となります。（普通徴収）

口座振替をご利用ください

納付書で納付している人は便利な口座振替をご利用ください。

一部負担金の割合

医療機関などで支払う一部負担金の割合は、所得区分に応じて決まります。

所得区分	判定基準	一部負担金割合
現役並み所得者	住民税の課税所得額（各種控除後）が145万円以上ある人や、その被保険者と同じ世帯にいる被保険者	3割
一般	現役並み所得者、低所得者Ⅱ、低所得者Ⅰのいずれにも該当しない人	1割
低所得者Ⅱ	世帯の全員が住民税非課税の人（低所得者Ⅰ以外の人）	
低所得者Ⅰ	世帯の全員が住民税非課税で、世帯全員の所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額を80万円として計算）を差し引いたときに0円となる人および老齢福祉年金受給者	

手続きは、市指定金融機関などに備えてある「市税等口座振替依頼書」を金融機関へ提出してください。なお、金融機関の受付日から手続き完了までに1カ月程度かかる場合があります。

問 医療連携課 ☎(21)0258

保険料の決まり方

保険料は、被保険者全員が負担する「均等割額」と被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」の合計額になります。※所得の低い人は、世帯の所得水準に応じて均等割額が軽減されます。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{所得割額} \\ \text{(所得 - 33万円)} \\ \times \\ \text{所得割率} \\ \text{(9.17\%)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{均等割額} \\ \text{(4万6600円)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{1人あたりの} \\ \text{年間保険料額} \\ \text{(限度額 62万円)} \\ \hline \end{array}$$

※1人当たりの保険料は、100円未満を切り捨てます。

変更の内容

保険料率は2年ごとに見直しが行われます。平成30年度から後期高齢者医療制度の保険料率が変わりました。これは「岡山県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例」で定められ、県内均一になっています。

	平成28・29年度	平成30・31年度
均等割額	4万9200円	4万6600円
所得割率	9.87%	9.17%
保険料の限度額	57万円	62万円

市長と語ろう会

市民の皆さんと行政の相互理解を深め、市民参加のまちづくりを積極的に進めるため、市長が直接市民の皆さんと懇談する「市長と語ろう会」の実施希望団体を募集しています。

対象 10〜20人程度の中学生以上の市民団体・グループで、特定の政党、宗教、営利を目的とした団体を除く。（母体が同じ団体・グループの開催は2年に1回とさせていただきます）

開催できる日時 開庁日の午前9時〜午後9時

※公務の都合上、ご希望の日程に沿えない場合やお断りする場合があります。

申し込み 語ろう会の実施を希望する団体・グループは、開催日の前々月の末日までに秘書広報課へお申し込みください。

その他 懇談テーマや会場については、団体・グループで準備してください。ただし、懇親会など飲食を伴う場合はお断りさせていただきます。

問 秘書広報課 ☎(21)0210

市からのお知らせ

雑紙の回収がはじまります

現在、市が回収している「燃やせるごみ」のうち、約15%は雑紙と呼ばれる紙ごみです。ごみの減量化・資源化に向け、新聞、雑誌、段ボール、飲料紙パックに加え、8月から雑紙を資源回収品目に追加します。

雑紙とは コピー紙、封筒、包装紙、紙袋、菓子箱、ティッシュの箱などに縛る ①紙袋に入れて紐で十字に縛る ②紙袋に入れてガムテープで留める ③雑紙をまとめて紐で十字に縛る ④雑誌などと一緒に紐で十字に縛る

一般家庭からの回収について

8月以降の月1回の紙資源回収日 ※詳しくは、6月に各戸配布されるチラシをご覧ください。
 環境課 ☎(21)0259

市特定創業支援事業

「創業塾」

日時 7月16日(月・祝)・17日(火)ともに午後1時～5時
場所 市役所3階大会議室
対象 創業したい人、または創業後5年未満の人(定員15人)

セミナーの内容 ①創業プランの基礎知識 ②販路開拓 ③収支計画 など

講師 難波三郎さん(中小企業診断士)

受講料 無料

申し込み 7月13日(金)までに高梁商工会議所または備北商工会へ

その他 修了者は創業関連の支援を受けることができます。

高梁商工会議所 ☎(22)2091

備北商工会 ☎(42)2412

新製品開発等支援事業補助金

対象 市内に事業所を有する事業者もしくは団体

対象事業 地域資源を活用した新製品開発、またはパッケージデザイン開発に係る事業

説明会 6月29日(金)午前10時～

審査会 7月24日(火)午後2時～

※説明会、審査会ともに場所は市役所3階大会議室

申し込み 7月13日(金)までに産業観光課へ

産業観光課 ☎(21)0229

文化振興基金 助成事業募集

地域文化の振興や創造に落ちたまちづくり推進のため、文化振興基金

の助成事業を再募集します

対象 市内の団体など

対象事業 ①歴史的文化の調査・保護 ②文化の普及・顕彰 ③文化の交流・研修 ④優秀芸術の誘致・収集 ⑤文化施設の整備 ⑥歴史的重要な施設の整備 ⑦地域の活性化促進を図るための施設整備 など

※対象とならないもの ①営利を目的とする事業 ②特定の政治・宗教・営利団体などの活動および宣伝を目的とする事業 など

助成額 事業経費の2分の1

申し込み 7月20日(金)までに社会教育課へ

社会教育課 ☎(21)1516

認定農業者等育成支援事業(二次募集)

補助対象者 認定農業者、認定就農者、集落営農組織、農業関係法人、「一人・農地プラン」の中心経営体

補助率および上限額

①団体：事業費の3分の1以内で1団体100万円まで(年度ごと)

②個人：事業費の6分の1以内で1人30万円まで(年度ごと)

補助対象事業

自ら使用するものや農作業受託に使用する農業用機械のうち次の条件を全て満たすもの

①1品目あたり10万円以上のもので、法定耐用年数が4年以上のもの(中古品可/消費税は含まない)

②補助対象者の事業に関連したもの

③農作業以外に使用できる汎用性が高いものや、直接労力軽減につながるものは除く(軽トラックや農業用倉庫など)

申請期間 7月2日(月)～31日(火)

農林課 ☎(21)0223

国際交流協議会会員募集

市国際交流協議会は、国際姉妹都市である米オハイオ州トロイ市との交流をはじめ、異文化理解や多文化共生に関する講座開催などを行っています。また、5月にフランスのアンペール高校と教育交流協定を締結し、新たな交流が始まります。

市民の皆さんと地域の国際化に向けた事業を進めていくため、会員を募集しています。また、ホストファミリーやボランティア通訳の登録も随時受け付けています。

年会費 個人会員1000円

法人会員5000円

総合戦略課 ☎(21)0208

【おわびと訂正】 5月号6ページに誤りがありました。おわびして訂正します。

「老朽危険建物除却促進事業補助金」 対象経費 誤…助成対象経費の1/3(上限50万円)

正…助成対象経費の1/3(上限30万円)

市からのお知らせ

平成31年成人祝賀式

日時 平成31年1月13日(日)午前10時～(受付は午前9時から)

場所 高梁総合文化会館

対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれで市内に住民登録をしている人

※市に住民票がある人には案内状を送付します。市外に住民票がある人は事前の参加申し込みが必要ですので、社会教育課、各地域局、各地域市民センターでお申し込みください。

問 社会教育課 ☎(21)1514

市民後見人養成研修

市民後見人とは、認知症などで判断能力が不十分な人の福祉サービス契約・財産管理を代行するなどの活動を、弁護士・司法書士などに代わって行う一般の人のことです。

後見人活動に特別な資格は必要ありませんが、活動していく上で必要な知識、実務などの習得のため、養成研修を受講していただきます。

資格 20歳以上70歳未満で、市内に在住し、高齢者福祉に理解と熱意が

あり、福祉活動に対し実績がある人
日程 10月～12月の8日間

場所 岡山市(予定)

応募方法 8月9日(木)までに履歴書と小論文を介護保険課へ提出してください。(様式や内容などについてはお問い合わせください)

※7月18日(水)午後1時30分から高梁総合文化会館で「平成30年度高梁市権利擁護セミナーおよび市民後見人受講者説明会」を開催します。

受講者の選考 8月下旬に個人面接を行います。

その他 養成研修修了後、市民後見人候補者として登録し、家庭裁判所から選任された後、市民後見人として活動を行っていただきます。

問 介護保険課 ☎(21)0300

忘れていませんか？

国民年金の手続き

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合は、未納のままにせず、国民年金保険料免除・納付猶予制度の手続きを行ってください。平成30年度分(平成30年7月から平成31年6月までが対象期間)の受け付けは7月1日からです。保険料の納付期限から2年を経

過していない期間(申請時点から2年1カ月前までの期間)について、さかのぼって免除申請できます。

※保険料免除・納付猶予を受けた期間中は年金の受給資格期間に算入されません。また、怪我や病気で障がいや死亡といった不慮の事故が発生した場合、障害年金や遺族年金を受け取ることができません。

問 日本年金機構 高梁年金事務所 ☎(21)0570 / 市民課 ☎(21)0252



市営住宅等入居者随時募集中

現在募集している市営住宅等

横町、玉、松山、内山下、北山、小瀬、市場、横見、城の西、川南、妙見、星原、地頭、恵比須、長屋、惣田、田原、布瀬、中市、高梁・落合団地、ほか市内全域の市営住宅等

詳しくはお問い合わせください

まちづくり課 ☎(21)0237



交通マナーアップ県民運動

平成30年度から県交通安全対策協議会の提唱により「目指せ日本一！交通マナーアップ県民運動」に取り組んでいます。

- ① 一人一人が交通マナーの向上を進め、交通ルールを守りましょう
 - ② 「ゆずる・とまる・まもる」を実施して、悲惨な交通事故を起こさない、遭わないようにしましょう
- ゆずる**：横断者や他車両に進路を譲るなど、思いやりをもって運転しましょう

とまる：横断歩道・信号・一時停止などではしっかり止まりましょう

まもる：速度・合図などのルールを守り、また、交通弱者を守りましょう

※市内の道路で、横断歩道が近くにあるにもかかわらず横断歩道以外の場所を横断する人が多く見られます。交通ルールを守り、横断歩道を渡りましょう。



問 高梁警察署交通課 ☎(22)0110

健康・福祉

一定以上所得がある人の介護保険利用者負担割合が変わります

現在、介護保険サービスの利用者負担割合は1割または2割ですが、一定以上の所得がある65歳以上の人（第1号被保険者）は、8月から3割になります。

要介護等認定者には、利用者負担割合を記載した介護保険負担割合証を7月中旬までに送付します。介護保険サービスを利用する際には、介護サービス事業者に必ず提示してください。

3割負担となる第1号被保険者の要件

- ① ②の両方に当てはまる人
- ① 本人の合計所得金額が220万円以上
- ② 同じ世帯の65歳以上の人の「年金収入＋その他の合計所得金額」が、単身世帯の場合340万円以上、2人以上世帯の場合463万円以上

介護保険課 ☎(21)0299



身体・知的障害者相談員

身体・知的障害者相談員は、障がいのある人や家族などからのさまざまな相談に応じます。

相談は無料で、秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。

身体障害者相談員

- 西武則さん(頼久寺町) ☎(22)7215
- 村上清夫さん(荒神町) ☎(22)5090
- 森末萬治さん(玉川町下切) ☎(22)7464
- 島田康二さん(巨瀬町) ☎(25)0018
- 岡田菊二さん(落合町阿部) ☎(22)4993
- 上森武さん(有漢町有漢) ☎(57)2790
- 佐分利睦子さん(有漢町有漢) ☎(57)2707
- 富岡昭一さん(成羽町成羽) ☎(42)2782
- 渡邊功子さん(成羽町下原) ☎(42)3369
- 川上美知世さん(川上町高山) ☎(48)3490
- 福島俊昭さん(川上町地頭) ☎(48)2072
- 前原孝行さん(備中町平川) ☎(45)2156
- 竹並和正さん(備中町東油野) ☎(45)3544

知的障害者相談員

- 平松秀一さん(落合町阿部) ☎(22)4793
- 藤森明美さん(中井町西方) ☎(28)2706
- 窪井英子さん(巨瀬町) ☎(25)0704
- 保田貴子さん(有漢町有漢) ☎(57)2602
- 広兼裕美さん(成羽町布寄) ☎(45)2798
- 西井陽子さん(川上町臘敷) ☎(48)2584
- 物部文江さん(備中町平川) ☎(45)3232

福祉課 ☎(21)0284

大規模水害対策訓練

雨の季節に備え、消防署、消防団と関係機関により、大規模な水害を想定した訓練を市内5カ所で行います。

訓練では、水防の基本となる積み土の工法を行います。また、高梁会場では倒壊建物からの救出や救護といった訓練に加えて防災ヘリの活動もありますので、ぜひ見学に来てください。

なお、各会場で作成した土のうは持ち帰ることができますので、災害の備えに活用してください。

日時 6月24日(日)

午前9時30分～11時

- 場所
- ①ききょう緑地
 - ②有漢中学校グラウンド
 - ③なりわ運動公園
 - ④旧川上中学校グラウンド
 - ⑤富家小学校グラウンド



消防本部予防課 ☎(21)0121



水難救助訓練参加者募集

水の事故が増える時季に備え、消防署ではプールを使用しての水難救助訓練を実施します。

また、着衣水泳の訓練も予定しています。水中での着衣時の動きにくさ、濡れた服の重さを体験し、いざというときに備えましょう。興味のある人はぜひご参加ください。

日時 7月13日(金)・14日(土)

午前9時30分～10時30分

場所 高梁市民プール
申し込み 7月6日(金)までに消防署へ



高梁市消防署 ☎(21)0125

5月の火災・救急件数

火災 0件(前月比 △4件)
救急 150件(前月比 +6件)

消防本部予防課 ☎(21)0121

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

イベント

文化

スポーツ

健康・福祉

地域の「^{かよ}通いの場」づくりを支援します

高齢者の閉じこもりの解消や要介護状態の予防、地域の支え合い体制を推進することを目的に、介護予防活動を定期的に行う高齢者を含むグループに補助金を交付します。

対象 65歳以上の高齢者を3人以上含み、市内に活動拠点があり、市内在住者で構成された団体

補助金の対象となる費用 グループ活動に係る経費など(上限額3万8000円)

詳しくは、介護保険課、または地域包括ステーションへお問い合わせください。

☎介護保険課(21)0300

シニアのための健康教室

吉備国際大学臨床動作学の教員と大学院生が、心理療法としての動作法を用いて、心とからだのリフレッシュをお手伝いします。

日時 7月13日(金)午前10時～正午

場所 吉備国際大学13号館2階

対象 シニアおよび動作法に興味のある人

料金 1000円

定員 15人

申し込み 7月3日(火)まで

☎吉備国際大学心理相談室(22)9033

体力測定しませんか

日時 7月7日・14日・21日・28日・8月4日(全て土曜日) ①午前9時～正午 ②午後1時30分～4時30分

場所 吉備国際大学フィットネスラボ

対象 20歳以上で、吉備国際大学の体力測定に参加したことがない人

用意するもの 動きやすい服装、タオル、飲みもの

参加費 無料

申し込み 各測定日の1週間前までに健康づくり課へ

定員 30人(参加者が10人以下の場合に参加日時の変更をお願いすることがあります)。

☎健康づくり課(21)0267



子育て

ファミリーサポート(産後ヘルパー)研修会

市は、「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」を会員として、子育てを支え合う「高梁市ファミリーサポート事業」を実施しています。

「子育てを援助したい人」の知識や技能向上を目的とした研修会を開催します

日程・場所

①7月3日(火)午前9時30分～11時50分 市役所3階研修室

②7月10日(火)午後1時30分～4時 市役所3階研修室

③7月17日(火)午後1時30分～3時50分 高梁保健センター

※研修は3日間で全日程に参加する必要があります。ただし、今回受けられなかった講座を次回平成31年2月の研修会で受講することができます。

申し込み 6月25日(月)までに高梁市ファミリーサポートセンター(子育て支援センター)へ

その他 研修中の託児が可能です。

申し込み時に予約してください。

☎子育て支援センター(22)2450

グッド・トイひろば

グッド・トイに選定されたおもちゃで一緒に楽しみましょう。小さな子どもからシルバー世代まで、誰でもお気軽に参加してください。

会場	日時
高梁市図書館	6月23日(土) 午前11時～午後4時
有漢生涯学習センター	7月21日(土) 午前10時～午後1時
高梁市文化交流館	8月5日(日) 午後1時～4時 (子どもと親の学習フェスタ)
備中総合センター	10月19日(金) 午前10時～11時30分
成羽文化センター	12月8日(土) 午前11時～午後1時
川上総合学習センター	平成31年1月19日(土) 午前11時～午後1時
落合地域市民センター	平成31年2月23日(土) 午前11時～午後1時

指導

住田淳子さん(NPO芸術と遊び創造協会認定おもちゃコンサルタント)

参加費 無料

☎社会教育課(21)1514



 相談(7月)

種別	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	2日(月)	午前9時～正午	高梁市コミュニティプラザ	岡山行政監視行政相談センター ☎086(224)1100
	6日(金)		備中総合センター	
	19日(木)		有漢保健センター	
	20日(金)		中コミュニティセンター	
なやみごと相談	3日(火)	午前9時～正午	市役所2階研修室	岡山地方方法務局高梁支局 ☎(22)2318
	6日(金)		備中総合センター	
法律相談(要予約)	11日(水)	午後1時～4時	市役所4階会議室2・4	市民課☎(21)0254
消費生活相談	17日(火)	午後1時～3時	市役所2階研修室	
司法書士相談	13日(金)	午前10時～正午	有漢保健センター 備中総合センター	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎(22)7906
	18日(水)		午後1時～4時	

種別	曜日	場所	時間	問い合わせ
ふれあい相談 (福祉総合相談)	月～金 (祝日を除く)	社会福祉協議会 各支所	午前8時30分～ 午後5時15分	社会福祉協議会地域福祉課 ☎(22)7243 有漢支所 ☎(57)3218/成羽支所 ☎(42)2005 川上支所 ☎(48)9770/備中支所 ☎(45)3131

 子どもの健診(7月)

種別	対象	日	時間	場所	問い合わせ
乳児健康診査	平成29年10月・平成30年3月生まれ	11日(水)	午後1時～ 1時30分 (受付)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎(21)0228
	平成30年2月～3月 平成29年9月～10月生まれ	27日(金)		成羽福祉センター (旧成羽健康管理センター)	
1歳6カ月児健康診査	平成28年12月～平成29年1月生まれ	18日(水)		高梁保健センター	
	平成28年12月～平成29年1月生まれ	27日(金)		成羽福祉センター	
2歳6カ月児健康診査	平成27年12月～平成28年1月生まれ	5日(木)		高梁保健センター	

 子育て支援・健康相談(7月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ先
ゆう・ゆう講座 「安全な水遊びをするには」(要予約)	6日(金)	午前10時～11時30分	子育て支援センター	子育て支援センター ☎(22)2450 こども未来課 ☎(21)0288
赤ちゃんデー	20日・27日(金)			
家庭相談	12日(木)・20日(金)	午前10時～午後4時	吉備国際大学 第2子ども広場	こども未来課 ☎(21)0288
吉備プレーパーク 吉備国際大学心理学部子ども発達教育学科☎(22)9273	15日(日)			
育児・プレママ相談	12日(木)	午前10時～10時30分(受付)	川上保健センター	健康づくり課 ☎(21)0228
	19日(木)		成羽文化センター	
	25日(水)		高梁保健センター	
ちびっこ広場	19日(木)	午前10時～11時30分	成羽文化センター	
あそびのひろば	12日(木)	午前10時～正午	川上保健センター	
教育相談	月～金 (祝日除く)	午前9時～午後5時	教育委員会相談室	学校教育課 ☎(21)7867
病態栄養相談(要予約)	12日(木)	午前10時～11時	備北保健所	備北保健所 ☎(21)2835
子どもの心とからだの総合相談(要予約)	19日(木)	午後1時～3時		
思春期・ひきこもり相談(要予約)	17日(火)	午後2時～4時		
精神保健福祉相談(要予約)	4日(水)	午後2時30分～4時30分		
エイズ・性感染症検査(要予約) B・C型肝炎検査(要予約) 骨髄ドナー検査(要予約)	24日(火)	午後1時～2時		

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

イベント

文化

スポーツ

子育て

子育て支援者向け コミュニケーション講座

子どもと関わり、育ちを支援する人向けの、保護者や職員間での円滑なコミュニケーションスキルを身に付ける講座です。

日時 7月25日(水)午後6時30分～8時

場所 高梁市図書館4階多目的室

対象 保育士、幼稚園教諭など、子育て支援に関わる人

内容 講演、グループワークなど

講師 加藤博仁かとうひろひとさん(吉備国際大学子ども発達教育学科教授)

参加費 無料

申し込み 7月18日(水)までに吉備国際大学たかはし子育てカレッジ実行委員会(子ども未来課)へ

問い合わせ 未来課 ☎(21)0288

宿題お助け！絵画教室

日時 7月28日(土)午前10時～正午

場所 市役所1階市民ホール

対象 小学生(2年生以下は保護者同伴)

内容 実際に絵を描きながら、夏休みの宿題「絵画」の取り組み方や描

き方を学びます。

講師 西田洋文にしだひろあきさん(市子ども会連合会会長)

持ち物 絵具、クレヨン、色鉛筆などの画材道具

申し込み 7月23日(月)までに各子ども会または子ども未来課へ

問い合わせ 未来課(21)0288

桃太郎ミステリー列車2018

県内から集まる子ども達が専用の一両編成列車に乗り込んで…。学校や家庭で得ることのできない感動体験を味わえるツアーです。

日程 9月8日(土)～9月9日(日)

内容 参加してからのお楽しみ

費用 1万9000円(交通費・宿泊費・入園料など含む)

申し込み 7月31日(火)までに各子ども会または子ども未来課へ

問い合わせ 未来課(21)0288

イベント

クラシカルカップリング パーティー in 吹屋

日時 7月15日(日)午前11時～午後3時30分

場所 ラ・フォーレ吹屋ほか

参加条件 25歳から45歳くらいまでの独身男女(居住地制限なし/定員男女各20人)

参加費 男性3000円/女性2000円

申し込み 7月1日(日)までに事務局へ

問い合わせ クラシカルカップリングパーティー in 吹屋事務局(有限会社チアーズ) ☎086(484)0020

吉備国際大学公開講座

まちなかゼミナール

リーダーシップコミュニティ再生の切り札～コンゴ民主共和国の現場から～

日時 6月30日(土)午前10時～正午

講師 畝伊智朗あそいしろうさん(吉備国際大学外国学科教授)

「タッピングで心の健康と解放」
日時 7月7日(土)午前10時30分～正午
講師 竹内研さん(同大スポーツ社会学科教授)

骨密度測定 「あなたの骨は健康ですか？」
日時 7月14日(土)午前10時30分～正午

講師 田中富子たなかとみこさん(同大看護学科教授)

「健康寿命延伸のためのツールを探る」

日時 7月21日(土)午前10時30分～正午

講師 山口英峰やまぐちひでおさん(同大スポーツ社会学科教授)

(以上すべて)場所 ポルカ天満屋ハピータウン2階市民交流コーナー

参加費 無料
問い合わせ 吉備国際大学庶務課 ☎(22)7404

文化

ミュージアムコンサート

開催中の企画展「児島虎次郎こじまとらじろう」ふるさとに愛されて」の音楽イベントです。

日時 6月23日(土)

第1公演：午後3時30分から20分程度
第2公演：午後6時30分から60分程度
(第2公演は午後5時30分までにご入館ください)

場所 成羽美術館1階多目的展示室
出演 アンサンブル・ジャガー、吉田秀よしだひささん(NHK交響楽団首席コンサートバス奏者)

料金 第1公演：入館料のみ/第2公演：入館料に加え500円

入館料 一般800円/高校・大学生500円/小・中学生300円
(市内の小・中学生は無料)

問い合わせ 成羽美術館 ☎(42)4455

文化

生きていく衝動 石村嘉成展
作品は、僕のことば

障がいと向き合いながら版画制作を行う石村嘉成さんによる、見るものを突き動かす不思議な魅力を秘めた、色鮮やかで力強い作品の数々を一堂に展覧します。

期間 7月14日(土)～9月17日(月)

場所 高梁市歴史美術館

入館料 大人600円/高校・大学生・65歳以上500円/中学生以下

無料/障害者手帳をお持ちの人は介

助者1人とともに無料

休館日 火曜日

開館時間 午前9時～午後5時(入

館は午後4時30分まで)

石村和徳さん(嘉成さんの父)講演会

日時 7月1日(日)午後2時～

会場 高梁市図書館4階多目的室

開会式(キヤリトフ・ライブドローイング)

日時 7月14日(土)午前10時～(ラ

イブドローイングは

午後1時30分～)

※入館料が必要

高梁市歴史美術館

(21)0180



スポーツ

第39回高梁川流域
9人制バレーボール大会

日時 7月15日(日)午前8時15分～

場所 高梁市民体育館

対象 市内ほか高梁川流域市町村に

在住、勤務する一般(大学生含む)で

構成されたチーム(社会人連盟の登

録チームは除く)

参加費 1チーム4000円(別途

保険料1人30円程度)

申し込み 7月5日(木)までに市体

育協会(☎(21)0337)へ

高梁市バレーボール協会 西村さ

ん ☎090・1014・5717

サマーチャンポ宝でし
7月9日発売!!
1冊300円
この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。
※詳細は販売店にてお問い合わせ

市長室から 一こんにちは

●5月22日に「岡山連携中枢都市圏」の交流促進事業が発表されました。県内の高速道路(山陽・早島―蒜山間)通行料金を割引く社会実験を、8月18日から12月24日まで実施するというものです。同都市圏の参加自治体は岡山市など8市5町で構成されていますが、高梁市は入っていません(本市は倉敷市を中心とする「高梁川流域連携中枢都市圏」の構成都市)。しかし、岡山自動車道には有漢インターチェンジ(IC)があります。先日、大森岡山市長とお会いする機会があり、この社会実験には有漢ICも含まれると話されていました。岡山道の利用促進とこれに伴う流動性の促進を狙った事業ですが、有漢ICを加えていただいたことに感謝するとともに、市民の皆さんにも是非利用していただき、岡山自動車道の全線4車線化が1日も早く実現しますようお願いをお貸しください。

学んでいる生徒たちがとても楽しみにしてくれているようで、私も少しフランス語の勉強が必要かなと感じました。もう1つは、本市出身で現在ブルゴーニュ地方でワインの醸造をしておられる仲田晃司さんを訪問することで、ご自宅に伺い歓迎していただきました。高梁オリジナルのワインのお話や、高梁市でしか飲むことのできないワインについて意見交換しました。いずれの話も前向きに進めることができそうです。今後末永くお付き合いできればいいなと思っています。

●5月末にフランスを訪問してきました。目的は2つありました。1つは、リヨン市にあるアンペール高校との高校生同士の教育交流協定の締結です(11ページに関連記事)。ブルジャ校長先生をはじめ、日本語を

●最近伯備線の貨物列車の機関車の色が変わったことに気付かれた方はいらっしゃいますか? 先日備中高梁駅で貨物列車が止まっていました。その時の電気機関車はゆるゆるの国鉄色という昔ながらの塗色に変更されており、思わずカメラのシャッターを切りました。JR貨物では機関車を国鉄時代の色に変更する方針だと伺いましたが、新しい「インスタ映え」スポットが増えるのです。ちなみに機関車の所属は愛知機関区ですが…。

近藤隆則

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

イベント

文化

スポーツ

休日当番医(7月)

1日(日)	高梁整形外科医院(本町) ☎(22) 1531 川上診療所(川上町) ☎(48) 4188
8日(日)	大杉病院(柿木町) ☎(22) 5155
15日(日)	藤本診療所(松原通) ☎(22) 3760 備中診療所(備中町) ☎(45) 9001
16日(月)	備中整形外科(成羽町) ☎(42) 4311 三村医院(巨瀬町) ☎(25) 9010
22日(日)	成羽病院(成羽町) ☎(42) 3111
29日(日)	池田医院(中間町) ☎(22) 2244 野村医院(巨瀬町) ☎(25) 0003

※休日当番医が変更になる場合があります。
受診前に電話でご確認ください。

☎高梁市消防本部 緊急情報ダイヤル☎(21) 0100

税金の納期限(口座振替日)

6月の納期限 7月2日(月)

○市民税・県民税(普通徴収/全期・1期)

7月の納期限 7月31日(火)

○固定資産税・都市計画税(2期)

○国民健康保険税(普通徴収/全期・1期)

○介護保険料(普通徴収/全期・1期)

○後期高齢者医療保険料(普通徴収/全期・1期)

☎税務課☎(21) 0215/医療連携課☎(21) 0258

求人情報

職種	所在地	賃金月額
設備保全	巨瀬町	213,000円~233,000円
大型運転手	津川町	250,000円~260,000円
介護職	本町	135,000円
自動車板金塗装	原田南町	180,000円~230,000円
給油アドバイザー	落合町	時給781円~1,150円
和菓子の販売・接客	成羽町	150,000円~210,000円
運転作業員(ごみ・し尿収集)	川上町	180,000円~250,000円
高速道路売店スタッフ(パート)	巨瀬町	時給830円
一般事務(パート)	南町	時給800円~850円
ケアスタッフ(パート)	落合町	時給781円~900円

※詳しくはハローワークインターネットサービス
www.hellowork.go.jp をご覧ください。

☎ハローワーク高梁☎(22) 2291

市内のキャンプ場をご利用ください

高梁美しい森キャンプ場・高梁自然公園キャンプ場

高梁美しい森	高梁自然公園
7月13日~9月2日	7月13日~10月31日
10人用ビジターセンター/ キャンプ場(フリーサイト)	10人用・5人用バンガロー/ キャンプサイト
☎(22) 3594	☎(23) 0010

詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎農林課☎(21) 0225

市民プールを開きます

プールで夏の暑さを乗り切ろう!

プール	高梁市民プール (50mプール・小プール)	有漢市民プール (25mプール・小プール)
利用期間	7月20日(金)~8月19日(日)	
利用時間	正午~午後4時	
入場料	小学生 70円 中学生 110円 高校生 140円 大人 180円	小学生 40円 中学生 50円 高校生 70円 大人 90円

○小学4年生以下は付き添いの保護者(16歳以上)がいないと入場できません
○小学2年生以下は付き添いの保護者と一緒に入れば50mプールおよび25mプールで遊泳することができます

詳しくは市ホームページをご覧ください。

☎スポーツ振興課☎(21) 0425

Go! Go! Charme



吉備国際大学シャルム岡山高梁 プレナスチャレンジリーグWEST ホームゲーム開催のお知らせ

第12節 6月24日(日) 午前11時~ 倉敷運動公園陸上競技場(対NGUラブリッジ名古屋)

第14節 7月8日(日) 午後1時~ シャルムスタジアム(対セレッソ大阪堺ガールズ)

くわえりこ
呉屋 絵理子選手より

「地域の皆さんへ」

いつもシャルムを応援していただきありがとうございます。皆様

の温かいご声援、ご支援のおかげで素晴らしい環境と雰囲気の中でサッカーをさせていただいています。

結果で皆様に恩返しができるように、また、シャルムを通して高梁のまちを明るくできるように頑張っていきますので、これからも応援よろしくお願いたします!

☎高梁スポーツクラブ☎(22) 9403

高梁市図書館のイベント情報

ふきのとう よみきかせ

読み聞かせボランティア「ふきのとう」による、子ども向けの読み聞かせです。

日時 7月7日(土)午後2時～2時30分

場所 4階よみきかせスペース

参加方法 自由参加

おはなしたまてばこ おはなし会

読み聞かせボランティア「おはなしたまてばこ」による、子ども向けのお話し会です。

日時 7月14日(土)
午後2時～4時

場所 4階多目的室

参加方法 自由参加



古典文学講座(全5回)

鴨長明の「方丈記」を分かりやすく学びます。古典文学の魅力に皆さんも触れてみませんか。

日時 7月15日、8月19日、9月23日、
11月25日、12月16日(全て日曜日)
午後2時～4時

場所 4階多目的室

参加費 無料(全5回の参加券を2階カウンターで配布)

定員 45人

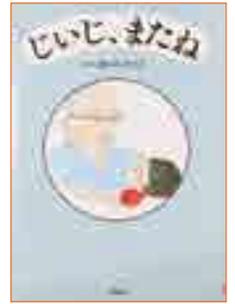
講師 佐藤雅代さん(山陽学園大学総合人間学部教授)



☎高梁市図書館 ☎(22) 2912 午前9時～午後9時 開館(年中無休)

今月のおすすめ図書

成羽図書館
芳賀由枝さん



じいじ、またね

児童書

ほしのみつこ 文・絵 / 文芸社 出版

入院しているじいじのことが心配な孫のみほは、お見舞いに行って回復を祈っていましたが…。大切な人との別れを初めて経験するみほの心の動きが、優しい表現と子どもの視点で描かれた1冊です。

大切な人と一緒に読んでみてはいかがでしょうか。

えほんの読み聞かせ～成羽図書館～

日時 7月14日(土)午前10時～

小型絵本 くれよんのくろちゃん

大型絵本 おばけのてんぷら

パネルシアター ベジタブル王国の秘密

工作 しゃくとり虫をつくろう

☎成羽図書館 ☎(42) 2589

午前9時～午後5時 開館(月曜日休館)

7月の移動図書館

第1・3月曜日 (2日のみ)	巨瀬小学校 なごみの森	12:50～13:20 14:30～15:30
第1・3火曜日 (3日・17日)	川面小学校 川面地域市民センター 津川小学校 落合地域市民センター 津川地域市民センター	10:00～10:30 10:30～11:30 13:05～13:30 14:00～15:00 15:30～16:00
第1・3水曜日 (4日・18日)	有漢西小学校 川上ふるさとプラザ 養護老人ホーム成羽川荘 日名神楽公園	10:10～10:40 14:00～15:00 15:30～15:45 16:00～16:30
第1・3木曜日 (5日・19日)	福地小学校 やまびこカフェ 宇治小学校(5日のみ) 宇治地域市民センター 松原小学校	10:15～10:40 11:15～12:15 13:00～13:30 14:30～15:30 16:00～16:20

第2・4月曜日 (9日・23日)	玉川地域市民センター 吹屋連絡所 ささゆり苑	10:00～11:00 14:15～15:15 15:45～16:15
第2・4水曜日 (11日・25日)	川上小学校(11日のみ) 西山郵便局横 富家小学校(11日のみ)	10:00～10:20 11:40～12:10 13:05～13:25
第2・4木曜日 (12日・26日)	巨瀬地域市民センター 玉川小学校(12日のみ) イズミゆめタウン 有漢東小学校(12日のみ)	10:00～11:00 12:40～13:40 14:15～14:45 15:30～15:55
第2・4金曜日 (13日・27日)	中井小学校(13日のみ) 高倉地域市民センター 中井地域市民センター 落合小学校(13日のみ)	10:15～10:45 12:30～13:00 13:30～14:00 15:30～16:00



麻疹の流行

小児科

麻疹は、高熱や全身の発疹などの特徴をもつ感染力の非常に強い急性ウイルス感染症で、肺炎や脳炎などの重篤合併症を併発することがあります。

日本では、1978年10月から麻疹ワクチンの定期接種を開始しており、2006年からは1歳から就学前までに2回の接種が義務付けられています。

ワクチン接種の効果もあり、2009年以降麻疹の患者数は激減していましたが、2018年3月に沖縄県で麻疹の患者が発生し、東海・関東地方にも感染が広がりました。これらは海外からの旅行者によるもので、東南アジア・インド・ヨーロッパなどからのウイルス輸入感染が問題となっています。

麻疹を予防するにはワクチン接種が効果的です。28歳～41歳の人と28歳以下でワクチンを2回接種していない人は、この機会にワクチンの接種をしておきましょう。

① 1977年4月1日以前に生まれた人

1回もワクチンを接種していない可能性が高い。ただし、自然に感染し免疫を獲得している場合が多い。

② 1977年4月2日～1990年4月1日に生まれた人

ワクチンを1回接種している。免疫が低下している可能性が高く、最も感染の危険性が高い年代。

③ 1990年4月2日以降に生まれた人

ワクチンを2回接種している。



健康づくり応援通信 ⑫

健康づくり課 ☎(21)0267

各種検診が始まっています

検診の種類	対象
※1 特定健康診査	40～74歳 (国民健康保険加入者)
※2 健康診査	30～39歳 75歳以上
結核・肺がん検診	40歳以上
※ <small>かくたん</small> 喀痰検査	
胃がん検診	20～65歳(5歳刻み)
胃がんリスク検診	
大腸がん検診	40歳以上
前立腺がん検診	40歳以上男性
肝炎ウイルス検査	40歳以上 (受けたことがない人)
乳がん検診	40歳以上女性
子宮頸がん検診	20歳以上女性
骨密度検査	30～70歳 (5歳刻みの女性)
歯周病疾患検診	40～70歳(10歳刻み)

※1 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診
※2 生活習慣病の予防や病気の重症化を防ぐことを目的とした健診

家族のためにも年に1度、検診を受けましょう。



岡美希保健師
(健康づくり課)

市が行うがん検診、特定健診などの日程、場所などについては「平成30年度成人検診ガイドブック」をご覧ください。ガイドブックは健康づくり課、各地域局、各地域市民センターにも置いてあります。

注意事項

- ①30代の健康診査・肝炎ウイルス検査・骨密度検査は集団検診のみ。胃がんリスク検診・歯周病検診は医療機関検診のみ実施しています。
- ②胃がん検診の集団健診では胃部(間接)X線撮影のみ。医療機関検診では胃部(直接)X線撮影または医師の判断により内視鏡検査になる可能性があります。
- ③国民健康保険加入者で40歳以上の人には「特定健康診査受診券」、75歳以上の人には「健康診査受診券」を送付しています。

高粱知るぷぷれ¹¹



知るぷぷれは「高粱を知る」と「シルブプレ」(フランス語で「よろしければ」)をかけた言葉です

海外では、多くの人が普通の観光旅行に飽き足らず、地元の人とのコミュニケーションを求めています。そして高粱のゲストハウスにも、高粱のこ

市内に「ゲストハウス」があるのをご存じですか。今回は、吹屋「イレブンヴィレッジ」、川面町「柔」、和町「ココドリロ」、三軒の各オーナーに話を伺ってきました。ゲストハウスとは、風呂や台所などを共用にして宿泊者同士やオーナーと一緒に過ごす、交流が生まれやすい宿泊形式。提供されるのはベッドだけでなく、地域の魅力を生かした暮らしであったり、有機的な食文化であったり、スポーツであったりと、さまざまなライフスタイルの体験です。



「吹屋ゲストハウス・イレブンヴィレッジ」の田川寿一さんは、イベント「やまのうえのマルシェ」でも活躍中



「ゲストハウス柔」の金盛友彦さんは世界中を旅してきた柔道家

皆さんも宿泊してみませんか？ 見知らぬ人と交流をする覚悟はあるかな？

とを全く知らない外国人が次々とやってきています。インターネットで安く簡単に予約できるという理由で高粱に宿泊する人たちが、交流を楽しみ、市内の名所などに案内され、このまちを好きになって帰っていく…。高粱に新しい旅の形をもたらした3人のオーナーはそれぞれ外国語大学の卒業生、海外青年協力隊経験者、母がコスタリカ人で、ともに海外文化経験があり、そして2〜6年前に都会から高粱へ移住し、この地ならではの豊かな自然や人々の連帯感などの魅力を世界へ発信しています。



ながの長野エドウィン・タケルさんが運営する「高粱ゲストハウス・ココドリロ」にはカフェも併設

協力隊がゆく²⁴

漆について勉強し、研修へ通い、採取した漆のかぶれに悩まされることもありました。そんな中で昨年採取した漆の量は950gでした。

備中漆の再興、特産品の6次化をテーマに活動中の森永です。着任して一年が経ちました。あつという間違ったこの一年、振り返ればとても濃密な時間を過ごしてきたように思います。初めはわからないことばかりでした。私が暮らす備中町は山が深く、道に迷って入り込んだ山間に集落を見つけて驚いたこともありました。地域の方には優しく声をかけていただき感謝していますし、自分のモチベーションアップにつながっています。中でも印象に残っているのは平川の運動会と渡り拍子です。お祭りに参加するみんなが知り合いで声をかけ合う様子が、都会から来た私にとってはとても心地よく、また、新鮮に映りました。風土を知り、伝統を知り、芸能を知り、そしてそれらと深く関わる備中漆に携わらせていただきました。

また、採取した備中漆を用いた漆器を製作しています。やればやるほど奥が深い漆塗りですが、一つ一つ学んでいき、備中漆を知ってもらおうきっかけとなるようなものを製作、販売していきたいと思っています。

隊員2年目の今年は、地域の方から教わり培った知識やつながりを生かして備中漆や地域の魅力発信を行います。また、特産品の6次化や商品開発のほか、自分の将来を見据えた活動を行っていきたいと思います。さて、今年も漆掻きのシーズンになりました。技術を磨き、より多くの漆を採取できるように頑張ります！



森永 祐史 隊員

また、採取した備中漆を用いた漆器を製作しています。やればやるほど奥が深い漆塗りですが、一つ一つ学んでいき、備中漆を知ってもらおうきっかけとなるようなものを製作、販売したいと思っています。



漆を採取する森永隊員



森永隊員による漆製品

また、採取した備中漆を用いた漆器を製作しています。やればやるほど奥が深い漆塗りですが、一つ一つ学んでいき、備中漆を知ってもらおうきっかけとなるようなものを製作、販売したいと思っています。



5
さい

たかもり ななみ
高森 虹斗ちゃん
(落合町阿部)



4
さい

みうら しょうま
三浦 尚真ちゃん
(落合町阿部)



1
さい

きぐち あき
木口 彩希ちゃん
(玉川町玉)



5
さい

おおつき みき
大月 望愛ちゃん
(有漢町有漢)



6
さい

つねきよ ほのか
常清 歩花ちゃん
(有漢町有漢)



3
さい

やまがた たいき
山縣 多生ちゃん
(頼久寺町)



3
さい

いけだ めい
池田 芽生ちゃん
(和田町)



4
さい

まの かい
真野 結衣ちゃん
(玉川町玉)



2
さい

かねたか かえで
金高 楓ちゃん
(川上町下大竹)



5
さい

さとう れん
佐藤 蓮ちゃん
(玉川町玉)



2
さい

やまざき りょう
山崎 梁ちゃん
(巨瀬町)



2
さい

なかがわ あかね
中川 茜ちゃん
(落合町阿部)



3
さい

かわがみ いくみ
川上 郁未ちゃん
(鍛冶町)



1
さい

みやけ はに
三宅 羽虹ちゃん
(落合町阿部)



4
さい

むねもり りゅうのすけ
宗森 琉之助ちゃん
(川面町)



3
さい

なべしま なおと
銅島 直人ちゃん
(原田南町)



5
さい

とだ たいよう
戸田 大耀ちゃん
(有漢町有漢)



2
さい

ふじむら いっし
藤村 一輝ちゃん
(成羽町下原)



5
さい

たがまつ りゅうのすけ
高松 竜ノ介ちゃん
(下町)



3
さい

むらおか かいせい
村岡 快政ちゃん
(川面町)



4
さい

にしだ めい
西田 芽生ちゃん
(横町)



2
さい

やまざき じゅんぺい
山崎 准平ちゃん
(横町)

すこやかスマイル

6月に誕生日を迎える子どもたちです

送ってください 次号(7月号)分の締め切りは6月25日(月)必着です

①7月に1歳～6歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真に、お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号、20字程度のコментарを明記して送付してください。市ホームページでも応募できます。応募いただいた内容は、広報たかはしのほか、市行政放送、市ホームページ、公式動画サイトで公開します。

②短歌・俳句・イラストなどは、自作の未発表のもので、漢字にはふりがなを付けてください。氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を明記して投稿してください。投稿多数の場合、すべてを掲載できないことがあります。また、表記を一部編集させていただくこともあります。

☎(送り先)〒716-8501〔住所不要〕広報たかはし「市民のページ」係
☎(21)0210 ■hisyo@city.takahashi.lg.jp

ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会 オリジナルポロシャツ発売!



サイズ: SS・S・M・L・LL・3L
素材: ポリエステル 100%

ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会
2018の開催を記念して、オリジナルポロシャツを販売します。
市役所4階の大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内)で購
入できます。
高梁のアツい夏を、オリジナルポロシャツで乗り切ろう!

同大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎(21) 0425

※「迷惑」という手話



※「願つ」「頼む」という手話



わたなべ いさこ
渡邊 功子さん
(成羽手話サークル)

手話をやってみよう! 〜じゅめんなさい〜

- ① 親指と人差し指をつまんで、眉間にあてる
- ② 少し頭を下げ、顔の前で手を少し前に出す

俳句

かたつむり 家を背負いて 重たかる

水清く涼しき流れ 紺屋川

短歌

青い空ひたと動かぬ 白い雲 ところが好きよと言ってるように

青若葉の好季節で 散歩して色とりどりの花を見る老婆

安倍総理行く先々で 金まくが 地元日本に まだホームレス

裏山わ 一挙両得 趣味の山 雑木減し 花木植るか

顔よりも大きな口を 開けている 子ツバメたちの 必死のおねだり

五月晴れ 山田の稲は 健やかに 線にトタンと垣に守られ

さわやかに 緑の匂い 木漏日の 歩くこの道 生きてる証

白鳥の 降りしが とき 朴の花 若葉の尾根に ひときわ映えて

早朝を 仔犬と共に ウオーキング ブツポウソウに 会うと 期待す

空青く 新緑の良い 季節 足腰動かず 惚防止 歌作り 日送る 生甲斐

時折の 家族撮影 いいものね 増えた 笑顔に 安堵の 思い

ながらえば 昔の事ぞしのばる、今より 苦しき 事の多きも

年ごとに 体の衰え かんじつ、 厨に立ちて 家族の 飯を

病床で 友になりた 農の人 植えてあるかな 米のなる 苗

時鳥 甲高く 鳴き渡り来て 鶯の 巢に 卵産み去る

眞つ白に 張りつめられた ブドー畑 ビニール さらめき 過疎の 地に輝く

わが命 吹きこむ如くは ぐくみし 牡丹の花の 六つ咲きたり

大久保 裕子さん(下谷町)

妹尾 昌美さん(東町)

田中 温子さん(成羽町下原)

赤木 文子さん(備中町西山)

三浦 数馬さん(成羽町中野)

熊本 金太郎さん(中井町西方)

榎上 秀雄さん(備中町西山)

宗岡 猛さん(成羽町下原)

宮本 宮吉さん(川上町七地)

一片 遊子さん(成羽町成羽)

山本 義慧さん(川上町仁賀)

川上 艶子さん(津川町今津)

池田 利恵子さん(落合町阿部)

坂田 昭夫さん(松原町大津寄)

三浦 操さん(成羽町中野)

高田 越代さん(宇治町)

原田 由きさん(高倉町飯部)

小見山 孝子さん(松山)

小野 はる恵さん(原田南町)

松竹大歌舞伎



広報たかはし6月号 (通巻165号)
 編集・発行(毎月15日発行)高梁市秘書広報課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話0866(21)0210
 ホームページ <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>

FD
 PRINTED WITH
 SOY INK

環境にやさしい大豆インキ
 を使用しています。
 本紙は環境保全のための再生紙を
 使用しています。



9月12日[水]

●昼の部 開演13時00分(開場12時30分)
 ●夜の部 開演17時30分(開場17時00分)

●入場料(全席指定) S8席7,000円 S席6,000円 A席5,000円(当日500円増)

高梁総合文化会館

主催=高梁市・高梁市教育委員会
 ◆お問い合わせ 高梁総合文化会館 ☎0866-22-1040

6月21日(木)チケット販売開始

●プレイガイド
 高梁市教育委員会、高梁総合文化会館、高梁市有楽地域局、成羽地域局、田上地域局、備中地域局、イスマヤタウン運営(3F タカハシ支所)、武蔵川天満館(ヒーラクワン)(1F ボルカプラザ)、天満館劇団 4F インディスタ(直営店)、岡山会館(岡山県)、チケットぴあ(セブンイレブン、サークルK・サンクス)Eコード 486-325 ほか

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	30,997	-33
男性	14,944	-20
女性	16,053	-13
世帯数	14,563	-2

(平成30年5月末現在・外国人含む)

高梁いんぷお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



(iPhone用)



(Android用)

ちやんとくまじん

▼梅雨とともにカエルの鳴き声が聞こえる季節になり、あと1カ月すると夏。今年も高梁の夏はアツくなる予感がしています。
 ▼先日、わが家に長男が誕生しました。無事に生まれてきてくれた喜びと同時に、親としての責任の重さも感じているところです。先輩方を見習いながら子育てをしていきたいと思いますが、まずはしっかりと妻をねぎらいたいと思います。今年の高岡家はアツくなる予感がしています。
 (高岡裕希)